

Paper Partition System 4 (PPS4)

避難所用 紙の簡易間仕切システム

PPS4

避難所のプライバシーを守る、簡易間仕切りシステム



Paper Partition System (以下PPS) は避難所におけるプライバシー保護を目的とした簡易的な間仕切りシステムです。

大規模災害時において被災者の多くは体育館などの大きな空間の中で長期間プライバシーのない生活を余儀なくされます。しかしながら、全くプライバシーのない避難所生活は、精神的にも肉体的にも被災者に多大な負荷をかけることになります。そこで私たちは避難所でのプライバシーを確保できる簡易的な間仕切りシステムを開発しています。数度の改良を経て、東日本大震災発生直後にはPPS4を開発し、50以上の避難所に1800以上のユニットを設置しました。PPS4は柱と梁でできた紙管のフレームを組み立て、梁の部分に家族ごとの目隠し用の布をかけるだけの簡易なものです。布はカーテンのように開閉できるので、日中は開放し、就寝時のみ閉めるといったこともできます。

シンプルで誰でも組み立てられるデザイン

